

当事者団体連絡会の報告

(令和6年10月～令和7年3月)

1 開催日

令和6年10月10日、11月14日、12月12日、令和7年1月9日、2月13日、3月13日

2 内容

(1) 部会等の報告

(2) 令和6年度第2回自立支援協議会振り返り

(3) お知らせと情報交換

- 各団体とも研修会・交流会などの行事を実施しました。
- 「災害時」困らないために知っておきたいことについて学んだ。
- 就労移行支援事業所を講師に迎え、当事者がどのように一般就労へ移行するかを学んだ。

(4) サービス利用者として感じていること

- サービスに繋がれていることに感謝しています。
当事者団体に相談する方の中には、制度や福祉サービス等を知らず、支援に繋がっていない人がいる。
- サービスの質的向上を期待する。
- 短期入所中に、日頃利用している移動支援での通院介助ができないのでとても大変。
利用できるとありがたい。
- 医療的ケアの必要な子のレスパイト入院やショートステイの急な受け入れ先がなく、
親の葬儀に出ることを諦めたという事例があり、急を要する時に利用できる場所が増えてほしい。

(5) 課題

- 福祉サービスへ繋がっていない人達への支援
- 相談支援専門員の方が足りない
- 8050 問題への対応
 - ・ 親なき後を見据えて残された子への切れ目のない支援の必要性。
 - ・ 親が元気なうちに自立化への行動
- 医療的ケア対応の GH が春日井市内に必要
 - ・ 現在春日井市内にある日中サービス支援型グループホームでは看護師の配置がないため、安心して体験利用することができない。
- 年々増加する精神障がいのある人への対応